

2020年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年3月3日

上場会社名 ナトコ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4627 URL <http://www.natoco.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 粕谷健次
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 山本豊 TEL 0561-32-2285
 四半期報告書提出予定日 2020年3月16日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年10月期第1四半期の連結業績（2019年11月1日～2020年1月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年10月期第1四半期	4,088	△7.2	298	△34.1	330	△28.4	203	△32.9
2019年10月期第1四半期	4,404	9.8	453	25.5	461	19.8	302	4.0

(注) 包括利益 2020年10月期第1四半期 184百万円 (△39.2%) 2019年10月期第1四半期 302百万円 (3.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年10月期第1四半期	26.92	—
2019年10月期第1四半期	40.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年10月期第1四半期	23,370	18,387	78.7
2019年10月期	23,912	18,369	76.8

(参考) 自己資本 2020年10月期第1四半期 18,387百万円 2019年10月期 18,369百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年10月期	—	18.00	—	22.00	40.00
2020年10月期	—				
2020年10月期(予想)		18.00	—	22.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年10月期の連結業績予想（2019年11月1日～2020年10月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,670	△1.6	665	△11.1	675	△14.9	430	△14.4	57.00
通期	17,800	0.6	1,520	△1.5	1,540	1.3	1,000	2.2	132.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年10月期 1 Q	8,144,400株	2019年10月期	8,144,400株
② 期末自己株式数	2020年10月期 1 Q	600,923株	2019年10月期	600,923株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年10月期 1 Q	7,543,477株	2019年10月期 1 Q	7,543,477株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2019年11月1日～2020年1月31日)における世界経済は、米国経済は好調な雇用環境を背景に消費は底堅く推移したものの、欧州経済は外需の悪化により低成長となり、また、中国経済は成長率の鈍化傾向が続いており、総じて緩やかに減速しました。

わが国経済は、高水準の企業収益を背景に設備投資の増加基調が続いているものの、輸出の低迷で製造業の生産活動は伸び悩み、個人消費は消費税増税に伴う駆け込み需要の反動減や自然災害の影響などで落ち込むなど、景気は足踏み感が強まりました。

このような状況のもと、当社グループは環境対応型製品や独自性のある高機能性製品の開発を行うとともに、国内外で販路拡大に向けた営業活動に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は4,088百万円(前年同期比7.2%減)、営業利益298百万円(前年同期比34.1%減)、経常利益330百万円(前年同期比28.4%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益203百万円(前年同期比32.9%減)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①塗料事業

金属用塗料分野では、中国での販売は伸びたものの、日本国内における需要は消費税増税や米中貿易摩擦の影響を受け、全般に低調な推移であったことで出荷量は減少しました。また、建材用塗料分野では、消費税増税の影響による新設住宅着工戸数の減少に伴い需要減となり、売上高は前年同期に比べ減少いたしました。利益面では中国での生産増による原価低減効果もあり、セグメント利益は前年同期に比べ増加いたしました。

この結果、塗料事業における当第1四半期連結累計期間の売上高は2,528百万円(前年同期比3.5%減)、セグメント利益は288百万円(前年同期比6.7%増)となりました。

②ファインケミカル事業

光学フィルム向けコーティング材は堅調であったものの、スマホアクセサリ向けのコーティング材の受注が大幅に減少したことで、売上高、セグメント利益は前年同期に比べ減少いたしました。

この結果、ファインケミカル事業における当第1四半期連結累計期間の売上高は595百万円(前年同期比15.6%減)、セグメント利益は106百万円(前年同期比60.6%減)となりました。

③シンナー事業

有限会社アイシー産業において台風19号の浸水被害により工場が1ヶ月半生産停止となったことや既存ユーザーの生産減により販売量が落ち込んだことで、売上高、セグメント利益は前年同期に比べ減少いたしました。

この結果、シンナー事業における当第1四半期連結累計期間の売上高は964百万円(前年同期比10.6%減)、セグメント利益は51百万円(前年同期比6.6%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は16,770百万円となり、前連結会計年度末に比べ516百万円減少いたしました。これは主に電子記録債権が49百万円増加したものの、現金及び預金が169百万円、受取手形及び売掛金が412百万円減少したことによるものであります。固定資産は6,600百万円となり、前連結会計年度末に比べ25百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が42百万円、無形固定資産が5百万円増加したものの、投資有価証券が35百万円、繰延税金資産が42百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は23,370百万円となり、前連結会計年度末に比べ542百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は4,269百万円となり、前連結会計年度末に比べ574百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が126百万円、未払法人税等が286百万円、賞与引当金が145百万円減少したことによるものであります。固定負債は713百万円となり、前連結会計年度末に比べ13百万円増加いたしました。これは主に繰延税金負債が11百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は4,983百万円となり、前連結会計年度末に比べ560百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は18,387百万円となり、前連結会計年度末に比べ18百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益を203百万円計上した一方で、配当金の支払165百万円があったことによるものであります。

この結果、自己資本比率は78.7%(前連結会計年度末は76.8%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年10月期の連結業績予想につきましては、2019年12月13日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,525,609	7,355,698
受取手形及び売掛金	5,464,403	5,051,880
電子記録債権	310,634	360,412
有価証券	1,200,000	1,200,000
商品及び製品	1,032,988	1,068,896
仕掛品	34,160	31,557
原材料及び貯蔵品	624,171	603,074
前渡金	221,513	226,649
その他	878,928	877,082
貸倒引当金	△5,539	△5,142
流動資産合計	17,286,870	16,770,110
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,663,589	2,663,149
機械装置及び運搬具(純額)	1,082,801	1,116,502
土地	1,737,249	1,737,249
その他(純額)	295,729	305,310
有形固定資産合計	5,779,369	5,822,211
無形固定資産	164,280	170,151
投資その他の資産		
投資有価証券	448,672	413,271
繰延税金資産	68,071	25,189
その他	169,018	172,955
貸倒引当金	△3,475	△3,445
投資その他の資産合計	682,287	607,971
固定資産合計	6,625,938	6,600,334
資産合計	23,912,808	23,370,445
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,074,299	2,948,188
電子記録債務	15,478	31,617
未払法人税等	323,722	36,756
賞与引当金	257,202	112,123
役員賞与引当金	36,300	8,475
その他	1,137,305	1,132,700
流動負債合計	4,844,307	4,269,862
固定負債		
繰延税金負債	9,617	21,588
役員退職慰労引当金	323,455	326,614
退職給付に係る負債	149,727	147,082
その他	216,487	217,951
固定負債合計	699,286	713,238
負債合計	5,543,594	4,983,100

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年1月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,626,340	1,626,340
資本剰余金	3,316,538	3,316,538
利益剰余金	13,368,783	13,405,929
自己株式	△516,255	△516,255
株主資本合計	17,795,406	17,832,551
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	179,038	153,832
為替換算調整勘定	405,728	411,355
退職給付に係る調整累計額	△10,959	△10,395
その他の包括利益累計額合計	573,807	554,792
非支配株主持分	—	—
純資産合計	18,369,214	18,387,344
負債純資産合計	23,912,808	23,370,445

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年11月1日 至 2019年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年1月31日)
売上高	4,404,947	4,088,834
売上原価	3,243,462	3,080,995
売上総利益	1,161,485	1,007,838
販売費及び一般管理費	707,860	709,113
営業利益	453,624	298,725
営業外収益		
受取利息	905	1,388
受取配当金	6,000	6,339
貸倒引当金戻入額	12	402
為替差益	—	16,772
物品売却益	6,370	3,501
その他	3,996	6,228
営業外収益合計	17,286	34,632
営業外費用		
支払利息	4	3
売上割引	3,100	2,973
為替差損	6,049	—
その他	222	9
営業外費用合計	9,376	2,986
経常利益	461,534	330,370
特別利益		
固定資産売却益	68	—
受取保険金	—	440
特別利益合計	68	440
特別損失		
固定資産処分損	935	4,657
災害による損失	—	10,496
特別損失合計	935	15,153
税金等調整前四半期純利益	460,667	315,656
法人税、住民税及び事業税	95,625	47,062
法人税等調整額	62,314	65,492
法人税等合計	157,940	112,554
四半期純利益	302,726	203,102
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	302,726	203,102

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年11月1日 至 2019年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年1月31日)
四半期純利益	302,726	203,102
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,228	△25,205
為替換算調整勘定	1,422	5,626
退職給付に係る調整額	883	564
その他の包括利益合計	77	△19,015
四半期包括利益	302,804	184,086
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	302,804	184,086
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年11月1日至2019年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	塗料事業	ファインケ ミカル事業	シンナー 事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	2,620,672	705,311	1,078,963	4,404,947	—	4,404,947
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,678	4,811	91,123	98,613	△98,613	—
計	2,623,351	710,122	1,170,086	4,503,560	△98,613	4,404,947
セグメント利益	270,578	269,778	55,635	595,992	△142,368	453,624

(注) 1. セグメント利益の調整額△142,368千円は、セグメント間取引消去7,258千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△149,627千円であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない本社の管理部門における一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2019年11月1日至2020年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	塗料事業	ファインケ ミカル事業	シンナー 事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	2,528,884	595,271	964,677	4,088,834	—	4,088,834
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,835	—	68,339	71,174	△71,174	—
計	2,531,720	595,271	1,033,016	4,160,008	△71,174	4,088,834
セグメント利益	288,776	106,246	51,980	447,003	△148,277	298,725

(注) 1. セグメント利益の調整額△148,277千円は、セグメント間取引消去5,880千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△154,157千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社の管理部門における一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。